

九州大学「九州大学未来創成科学者育成プロジェクト(QFC-SP)」

●育成したい人材像

大学進学時には明確な自己の将来構想と達成目標を持ち将来にわたって“科学技術分野でのリーダー”を志す高校生

●背景（問題意識）

- ・ 高等学校教育と大学教育を接続する新しい高大連携事業展開の必要性
- ・ 優れた資質を持つ生徒の発掘と、能力・才能の早期の伸長による次世代の科学技術イノベーション人材育成の重要性
- ・ 高度で本格的な教育プログラムの提供による科学研究活動への関心や意欲の喚起
- ・ 自己の将来構想と達成目標の明確化による主体性の確立

●企画の主な特徴

知る (Recognize)、調べる (Research)、知らせる (Report) を完結する科学教育プログラム

- ・ 研究活動の3つの要素を20ヵ月間で完結する教育プログラム：
 1. 知る (Recognize) 活動で基礎を学びマッチングを模索 (QFCプライマリー)
 2. 調べる (Research) 活動でじっくり取り組む研究 (QFCリサーチ)
 3. 知らせる (Report) 活動で研究成果の社会へ公表 (QFCアカデミー)
- ・ 21世紀社会に求められる課題解決を目指した4つの研究分野系の設定
- ・ これまでの高大連携の実績に基づく全学的取り組みとしての事業運営

●企画の主体組織

教育改革推進本部

●連携機関

九州大学、山口県教育委員会、福岡県教育委員会、佐賀県教育委員会、長崎県教育委員会、大分県教育委員会、熊本県教育委員会、宮崎県教育委員会、鹿児島県教育委員会、福岡県SSHコンソーシアム協議会

●企画の最終目標

九州・山口の大学間協働運営体制の構築

